

1. 適用箇所: Rc-Ⅱ(さび面積30%以下で旧塗膜がB、b系の場合)

仕様番号

2. 施工区分:現場塗装

3. 使用材料一覧表

規格	塗料名	商品名
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	有機ジンクリッチペイント	ゼッタールEP-2HB
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 A、B	エポオールスマイル
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	Vフロン#100Hスマイル中塗
鋼道路橋塗装用塗料標準(2014)	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	Vフロン#100Hスマイル上塗IG

4. 塗装仕様

工程	商品名	色相	塗装方法	標準 使用量 (g/m ²)	目標 膜厚 (μm)	塗装間隔 (20℃)
現場						
素地調整	2種ケレン:電動工具と手工具の併用 旧塗膜、さびを除去し鋼材面を露出させる。但し、ジンクリッチ系塗料は残す。					4時間 以内
防食下地 (補修塗装)	ゼッタールEP-2HB	グレー	はけ ローラー	(240)	—	1日～ 10日*
下塗	エポオールスマイル	赤さび色	はけ ローラー	200	—	1日～ 10日
下塗	エポオールスマイル	グレー	はけ ローラー	200	—	1日～ 10日
中塗	Vフロン#100Hスマイル中塗	指定色 淡目	はけ ローラー	140	—	1日～ 10日
上塗	Vフロン#100Hスマイル上塗IG	指定色	はけ ローラー	120	—	

5. 混合稀釈要領

商品名	稀釈シンナー	混合比率 (重量比)	塗装方法	稀釈率 (重量比%)
ゼッタールEP-2HB	ゼッタールEP-2シンナー	主 剤 95部 硬化剤 5部	は け ローラー	5%以下
エポオールスマイル	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	主 剤 90部 硬化剤 10部	は け ローラー	10%以下
Vフロン#100Hスマイル中塗	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	主 剤 90部 硬化剤 10部	は け ローラー	10%以下
Vフロン#100H スマイル上塗IG	塗料用シンナー 又は塗料用シンナーA	主 剤 90部 硬化剤 10部	は け ローラー	10%以下

6. 注意事項

- 1) 本仕様は、日本道路協会の「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準拠した。
 - 2) 塗装作業は、日本道路協会の「鋼道路橋防食便覧、塗装編」に準じる。
 - 3) 塗装間隔の下限は、気温20℃の場合を示す。
気温が低い場合は、塗膜の乾燥状態を調べ硬化乾燥をしていることを確認し塗重ねを行う。
 - 4) さび面積30%以下で旧塗膜が「B,b」塗装系の場合はジंकリッチ系塗料を残し、他の旧塗膜を除去する。
この場合には有機ジंकリッチペイントは鋼板露出面にのみ適用する。
尚、旧塗膜を全面除去した場合には有機ジंकリッチペイントの使用量は600g/m²とする。
- * 現場の施工状況に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。